



2024(令和6)年12月号

築地本願寺 報恩講参拝のご報告

みなさんこんにちは。
今年も残すところ、あとひと月となりました。皆さんにとって、この一年は、どんな一年でしたか？

さて、十月の寺報で募集した築地本願寺報恩講の団体参拝を十一月十六日に行い、十五名の方に参加いただきました！

築地本願寺の報恩講は、毎年十一月十一日から十六日まで、六日間行われるのですが、今回はその最終日の法要(満日中)に参拝してきました。

築地本願寺の報恩講は、毎日・毎座、導師(法要をリードする役目)が変わるのですが、満日中は



参拝前に、まず一枚！

導師に、本山本願寺より第二十五代門主の専如門主をお迎えしてお勤まりになりました。
当日は天候にも恵まれ、とても過ごしやすいなか参拝することができました。
来年も、参拝する予定なので、皆さんも是非ご参加ください！



最後にもう一枚！



参拝の合間にも一枚！

11月の東久留米分院の様子

境内清掃奉仕

11月3日(日) 午前8時～

当日は7名の方が参加してくださいました。
毎回参加して下さる方もいらっしゃるの
で、本当にありがたいです m(_ _)m
まだまだ手が足りていません。
皆さまどうか、お力をお貸してください。

常例法座・お経の読み方を学ぼう

11月10日(日) 午後1時～

法話:平野俊斉 師(千葉県 中原寺)

お経の会:伊藤主管

当日は、14名の方が参拝されました。

講師の平野先生は、わかりにくい内容を本当にわかりやすくお話してくださいました。その後に行った「お経の読み方の会」は、先月と同様、仏教讃歌も交えつつ、東久留米分院報恩講で用いるお勤めを練習しました。練習するほど皆さんが上達しているのがわかり、今年の東久留米分院の報恩講が楽しみです。



講師の平野先生



神経を集中して聴聞しました



恒例のジャンケン大会!



11月がお誕生日の方と

その他のお知らせ

東久留米分院より

【再掲】東久留米分院報恩講&ミニコンサートのご案内

- 先月の寺報でもお伝えした、東久留米分院報恩講について、再掲いたします。
なお、報恩講の前日 12 月 13 日(金) 午後1時より 報恩講速夜法要を内勤め(内々で勤めること)をいたします。速夜法要では、お勤めと御伝鈔(親鸞聖人の遺徳を讃えた伝記)を拝読いたします。お時間許される方は、速夜法要にも是非ご参拝ください。

東久留米分院主管 伊藤法友

記

<速夜法要> 12月13日(金) 午後1時より
内容:お勤め・御伝鈔拝読(法話ナシ)

<満日中法要> 12月14日(土) 午前10時より
内容:お勤め・法話・ミニコンサート・懇親会

※奉讃会に入会されていない方で、懇親会参加を希望される方は
12月6日(金)までに東久留米分院へご連絡ください。

奉 讃 会 より

【年会費の納入について】

- 毎年、奉讃会では6月に総会を行い、その後、会員の皆様には年会費の納入依頼を文書にてお知らせしております(6月下旬から7月上旬頃)。
おかげをもちまして、大半の方には既に年会費を納入いただいておりますが、まだ納入を確認できていない方が若干名いらっしゃいます。
過去には「納入したつもりでした」と思い違いされていた方もいらっしゃいましたので、いま一度、ご自身の年会費納入状況をご確認いただきますようお願い申し上げます。
奉讃会は、皆様の年会費で運営されており、十分な活動を行うためには皆様の年会費納入が欠かせません。何卒、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

会長 熊谷 武

東久留米分院の 行事案内

—Schedule—

▶ 12月の行事予定

おみがき・境内清掃

12月1日(日) 午前10時から

おみがき(仏具みがき)は、大きな法要の前などに、仏様の前のお飾りを磨きます。今回は、報恩講を迎えるにあたって行います。綺麗になったお飾りで報恩講を迎えましょう!皆さまのご協力をお待ちしています!

報恩講・ミニコンサート

12月14日(土) 午前10時~

ご講師: 西原 大地 師(千葉県 西方寺)

一年で一番大切な法要です。是非ご参拝いただき、共々に親鸞聖人のご遺徳を偲びましょう!
前日(13日)の午後1時から速夜法要を内勤めしますので、そちらにも是非ご参拝ください。

※詳しくは3ページをご覧ください。

除夜会

12月31日(火) 午後4時~

除夜の鐘を撞きに来ませんか?

そして、仏さまに今年一年の奉告をしましょう!

▶ 1月の行事予定

元旦会

1月1日(水) 午前7時~

新年を迎えられたことに感謝しつつ、新たな一年の目標を仏さまに奉告しましょう。

先月のご進納

【お仏飯米】

神谷正弘様 加藤吉長様
嶋田まさみ様 名取康彦様
山下肇様

(順不同)

誠にありがとうございました。

編集後記

いつも「ともしび」をお読みいただきありがとうございます。

今年の十二月は、おみがき・報恩講・除夜会と行事が多く、また、年明けの元旦会・御命日法座の準備も行っておかないといけないので、いつもより慌ただしい日が続きます。こういう時は疲労が蓄積して体の抵抗力が弱くなり、体調を崩しやすいと聞いたことがあるので、しっかりと体調管理をしたいと思います。

東久留米会館会報「ともしび」

通 刊 344号

発行日 2024年12月1日

発行者 伊藤 法友

住 所 東京都東久留米市柳窪5-8-30
電 話 042-474-6787